

フラワーラグーン 外観



2016年3月にオープンした、花と水とアートが融合したエンターテインメントガーデン。季節の花々をさまざまな角度から楽しむことができる。夜にはライトアップが行われる。

フラワーラグーン カフェ棟 トイレ入口



エントランス棟のトイレ入口では、正面に外光を取り入れる大きな窓を設置。そこから見える木々に調和する壁紙をあしらい、明るく温かみのある雰囲気演出。

フラワーラグーン カフェ棟 男性トイレ



男性トイレはダークカラーの木目調で仕上げた、落ち着いたトイレ空間となっている。お子様連れに配慮し、幼児用の小便器を1台設置。

フラワーラグーン エントランス棟 トイレ



エリアの雰囲気と合わせた、温かみのあるトイレ空間。トイレサインにもこだわりオリジナルで作成。大便器は、節水性とデザイン性に優れ、連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。

フラワーラグーン カフェ棟 女性トイレ



大便器はトイレ空間と調和するように陶器色に、パステルアイボリーを採用。洗面コーナーでは、デザイン性に優れた丸型のベッセル式洗面器を、タイルでデザインされたカウンターの上に設置している。

フラワーラグーン カフェ棟 多機能トイレ



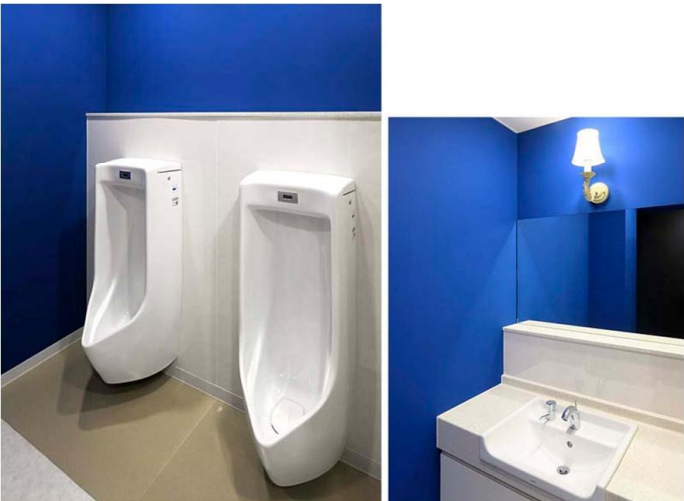
車いす使用者、お子様連れに配慮した多機能トイレを1ヶ所設けている。照明やインテリアにもこだわり、タイルを使用したカウンターを設置。施設の雰囲気と合わせた、温かみのあるトイレ空間となっている。

アートシアター 外観



2016年4月にオープンした、アートシアター。長崎・ハウステンボスで人気の「ハウステンボス歌劇団」が公演を行う劇場。夜にはライトアップされ、高揚感を与える、幻想的な雰囲気を演出。

アートシアター 男性トイレ



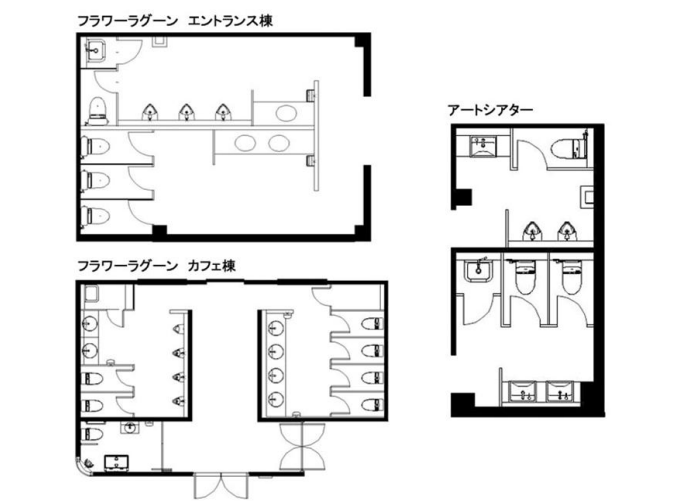
男性トイレは鮮やかな青色の壁紙を採用。小便器の床には、尿の飛散によるにおいや汚れを防ぎ、清掃性に配慮したハイドロセー・フロアを採用。

アートシアター 女性トイレ



赤色の鮮やかな壁紙を採用し、華やかなトイレ空間を演出。快適性と意匠性にこだわり、大便器は、すっきりとしたデザインに快適機能を凝縮したウォシュレット一体形便器・ネオレストDHを採用。

トイレ図面



水まわりの特長

<施設の概要>
ラグーナテンボスは、名古屋から車で約1時間、自然豊かな三河湾を望む、複合型リゾート。エンターテインメントやグルメ・ショッピング・タラソテラピー温泉など、さまざまなスタイルで楽しむことができる。2016年春、ラグーナテンボス内のテーマパーク「ラグナシア」に、四季折々の花を楽しむことができるエンターテインメントガーデン「フラワーラグーン」と、ハウステンボス歌劇団が公演を行う客席数216席の独立型劇場「アートシアター」が新設された。

<トイレの特長>
フラワーラグーンのトイレは、施設の雰囲気と合わせた木目調で、温かみのあるレトロな雰囲気。大便器は連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。利用者の多いカフェ棟に、車いす使用者やお子様連れに配慮した多機能トイレを1ヶ所設けている。トイレサインにもこだわり、オリジナルで作成している。アートシアターのトイレは、華やかな劇場の雰囲気と合わせ、男性トイレは青色、女性トイレは赤色の鮮やかな壁紙を採用し、非日常感を演出した空間。大便器はすっきりとしたデザインに快適機能を凝縮したウォシュレット一体型便器、ネオレストDHを採用。

建築概要	
名称	ラグーナテンボス
所在地	愛知県蒲郡市海陽町2-3
施主	株式会社ラグーナテンボス
設計	＜フラワーラグーン＞ 株式会社NIPPO一級建築士事務所 株式会社めくもり工房一級建築士事務所 佐々木茂良建築デザインアトリエ ＜アートシアター＞ 市原建築デザイン事務所 株式会社H建築スタジオ
施工	＜フラワーラグーン＞ 株式会社めくもり工房 ＜アートシアター＞ 東亜建設工業株式会社
竣工年月	2016年4月